

食育推進計画

分野	施策	計画掲載ページ	R6年度事業計画	市の担当課
健康寿命の延伸につながる食育の推進	①ライフステージに沿った食育の推進 ②生活習慣病の予防と健康づくりのための食育の推進	P114～116	・健康はつかいち21推進協議会（地域会等）との連携 ⇒食のアンケート実施 ⇒健だまっこ部会レシピ作成・配布 ⇒健康を守る集い ⇒3食食べよう会 ・食生活改善推進員との連携 ⇒JAひろしまとの野菜の日のイベントでの啓発 ⇒健康づくり交流会における、フレイル予防に關しての食育と運動を結びつけた取り組み ⇒食のアンケート実施 ⇒ミニ伝達講習会（交流ウオーキング・認知症カフェ等）の実施 ⇒日本食生活協会からの委託事業 ⇒すこやかブラザまつりでの試食提供及びびやさいの日および減塩等の普及啓発 ⇒あいブラザまつりでの野菜摂取・減塩などの普及啓発 ・地域栄養士会、広島国際大学と連携した、あいブラザまつりでの食育啓発（廿） ・西部保健所、大竹市と連携したベジチェック集計表を活用した野菜摂取に関する啓発（廿） ・健診結果説明や特定保健指導での栄養相談を通して、生活習慣の改善促進（廿・大・佐・宮） ・ハートビクスなどの健康教室での食育と運動を結びつけた講座と実技（廿） ・離乳食講座や育児相談、乳幼児健診などでの望ましい食習慣についての啓発（廿・大・佐・宮・子） ・高齢者低栄養予防指導及び健康教育の実施（廿・大・佐・宮・吉） ・市民センター食育講座の実施（ま） ・栄養バランスの良い献立作成と保育園給食の提供（こ） ・食育の日の取組実施（こ） ・給食展示食の実施（こ） ・給食だより及び献立表の配付（こ） ・給食試食会の実施（こ） ・食生活アンケートの実施（こ） ・野菜の日、和食の日の啓発及びレシピ配布（こ） ・食物アレルギー対応及び個別配慮（こ） ・通いの場や介護予防教室で、低栄養等高齢期に必要な栄養指導を実施（包括） ・学校における食に関する指導の全体計画に基づく指導の実施（学） ・給食だよりやチラシの配布による啓発（学） ・給食センターでの食育事業を通じた食育の普及啓発（学） ・大野学校給食センター見学試食会（学） ・大野学校給食センター探検ツアー（学） ・大野学校給食センター親子試食会（学） ・食の部会にて高齢者への食事提供（宮） ・健康相談・健康チェックでーにて栄養士による栄養相談（宮） ・幼児教室参加者に対する食育の話（佐）	健康福祉総務課 こども課 子育て応援室 まちづくり支援課 地域包括ケア推進課 農林水産課 学校教育課 各支所

分野	施策	計画掲載ページ	R6年度事業計画	市の担当課
食の循環や環境を意識した食育の推進	①食品ロス削減の取組の推進 ②食の安全性の知識の提供	P117～118	・イベントやSNSを活用して、食品ロスに関する啓発を行い、食品ロス削減のための取り組みを分かりやすく発信する(廿) ・食生活改善推進員と連携したこどもの料理教室などでの食の安全性の知識の提供(廿) ・菜園活動の実施(こ) ・食育の日の取組実施(こ) ・調理員等を対象とした夏季研修会の開催(学) ・調理過程の食品ロスの削減に関する指導(学) ・学校給食における地場産物の積極的な活用(学) ※令和6年度食品ロス削減推進業務(委託先:廿日市商工会議所)(循) ・「食品ロス削減協力店」の推進(循) ・特設サイトの作成・管理(循) ・啓発グッズの作成(循) ・PR動画の作成・宣伝(循) ・フードドライブのPR(循) ・イベントの実施(循) ・食中毒予防について、宮島の食を推進する会の会員、住民に対してリーフレットを渡して周知する(宮)	循環型社会推進課 農林水産課 こども課 学校教育課 健康福祉総務課
共食の推進、食文化の継承活動の推進	①食を通じたコミュニケーションの充実 ②食文化の継承活動の推進	P119～120	・健康はつかいち21推進協議会(地域会等)との連携 ⇒夏休み子どもクッキング ⇒親子みそづくり教室 ・食生活改善推進員連絡協議会との連携 ⇒伝達講習会やイベントを通しての幅広い世代を対象とした郷土料理や行事食の提供と食文化の継承 ⇒食のアンケート実施 ⇒ミニ伝達講習会(交流ウオーキング・認知症カフェ等)の実施 ⇒JAだよりを通じて、地域料理(はな寿司)の紹介 ⇒ふれあい交流センター事業(親子の料理教室)の協力 ⇒野菜摂取、タンパク質摂取などのレシピによる伝達講習会 ・地域での共食の場として、こども食堂や、高齢者サロンなどへの参加呼びかけ(廿) ・地場の魚介類を使用した料理教室を開催し、郷土料理や魚介類の多様な調理方法の紹介(農) ・行事食や郷土料理の提供(こ) ・クッキングの実施(こ) ・大野学校給食センター学校給食フェスタの開催(学) ・食文化の継承をテーマに、児童生徒・家庭・地域への情報を発信(学)	健康福祉総務課 こども課 農林水産課 学校教育課 各支所
農林水産業や多様な主体との連携による食育の推進	①農林漁業体験の推進 ②地産地消の推進	P121～122	・食生活改善推進員連絡協議会との連携 ⇒地場産物を使用した料理教室を開催し、地場産物の利用促進を行う。 ⇒JA広報誌への地場産物を使用したレシピを継続して掲載することで、地産地消啓発を行う。(きのこ料理、はな寿司など) ・地場の魚介類を使用した料理教室を開催し、郷土料理や魚介類の多様な調理方法の紹介(農) ・広島湾七大海の幸普及促進実行委員会と連携し、広島湾で漁獲される魚介類の消費拡大を図る(農) ・子どもたちの農作物や農業生産への理解を深めるとともに地域農業への関心を高めていくため、生産者との連携・交流を通じて食育の推進を図る(農) ・市民センター地元食材を活用した料理教室の実施(ま) ・菜園活動の実施(こ) ・近隣農家との連携(こ) ・給食に地元産食材の活用(こ) ・各校において、生活科や総合的な学習の時間、家庭科等の授業で、米作りや菜園・収穫活動、調理活動等を実施し、食べ物の大切さや自然の恵みについて学ぶことができるよう取り組む(学) ・まるくる大野の食育推進リーダーと連携した食育事業の推進(大) ・地産地消の啓発など産業部門との連携(佐)	農林水産課 健康福祉総務課 まちづくり支援課 こども課 学校教育課 各支所